

2008 年
(平成 20 年)

米国で、サブプライムローン問題が顕在化した。国内経済は 8 月まで順調に推移し、ゴム製品生産も拡大。一方で、投機資金の市場への流入で、原材料価格が高騰し WTI 原油は 7 月に 145.29 ドルと過去最高値を更新したが、9 月の米リーマンブラザーズの経営破綻を契機に、世界経済は一気に収縮。国内ゴム製品生産は、163.8 万トンと 7 年ぶりに前年の実績を下回った。

本会の主要業務活動等

- 3 月 I R S G 第 105 回グループミーティング (英国・ロンドン) に事務局職員を派遣
インドゴムミッションの会合で、日本のゴム産業について事務局が報告
インドネシアゴム協会 (G A P K I N D) のミッションが来日。日本ゴム輸入協会、東京工業品取引所と応接
- 4 月 第 10 代会長に岡本多計彦氏 (オカモト (株) 取締役会長) が就任
I S O / T C 4 5 環境側面国際会議 (英国・ロンドン) に代表を派遣
- 5 月 タイ農業経済局職員が来日。日本ゴム輸入協会と懇談
- 9 月 ベトナムゴム協会 (V R A) のミッションが来日。日本ゴム輸入協会、東京工業品取引所と応接
経済産業省産業構造審議会合同小委員会のヒアリングに対応
- 10 月 I S O / T C 4 5 第 56 回国際会議 (韓国・済州島) に代表 31 名を派遣
I S O / T C 1 5 7 第 25 回国際会議 (スイス・モントレー) へ代表を派遣
- 12 月 環境委員会の 21 社が排出量取引試行制度へ参加を申請 (コージェネレーションによる C O ₂ 削減効果の算定について調整中)

世の中の動き

- 1 月 中国製冷凍餃子による中毒事故 (有機リン系農薬のメタミドホスを検出) が発生。
- 2 月 韓国、李明博大統領が就任。
- 3 月 中国チベット自治区で僧侶、住民と治安当局が衝突。北京オリンピック聖火リレーに世界各地で抗議行動
- 4 月 ガソリン税の暫定税率が一時失効
後期高齢者医療制度開始
- 5 月 ミャンマーを大型サイクロンが直撃。13 万人超の犠牲
中国四川省で M8.0 の大地震。死者・不明 8 万 8,000 人
- 6 月 東京・秋葉原で無差別通り魔殺人発生
岩手・宮城内陸地震 (M7.2)、翌 7 月に同県沿岸北部で M6.8 の地震
- 7 月 N Y の W T I 原油が 145.29 ドル/バレルと過去最高を更新。ガソリン価格も 185.1 円まで上昇
- 8 月 政府の月例報告で、景気後退入りを認める。2002 年 2 月以降の景気回復局面が途切れる
北海道洞爺湖でサミット開催
北京夏季五輪開催
- 9 月 福田首相退陣。麻生太郎内閣発足
米証券大手、リーマンブラザーズが経営破綻。世界不況へ
- 10 月 小林誠高氏、益川敏英氏、南部陽一郎氏 (米国籍) の 3 氏がノーベル物理学賞、下村脩氏がノーベル化学賞を受賞
日経平均株価の終値が 7,162 円 90 銭とバブル以来の最安値を記録
- 11 月 インド・ムンバイでテロ。日本人 1 人を含む 163 人が犠牲

ゴム産業関連事項

I R S G 事務局がロンドンからシンガポールへ移転
東京工業品取引所の天然ゴム相場 (R S S #3、先限) が高騰。6 月 30 日に 356.9 円まで上昇
東部ゴム工業会が解散
景気減速の影響で、エチレンセンターの稼働率が低下。ブタジエンの供給不足から合成ゴムが減産

参考データ	GDP (名目/暦年)	新ゴム消費量	四輪車生産台数	円相場 (1 米ドルあたり、年間平均)
	505 兆 1,129 億円 前年比 -2.0%	1,637.7 千トン 前年比 -1.4%	11,576 千台 前年比 -0.2%	103.4 円 前年比 14.5 円の円高